

## 浅草寺・宝蔵門「仁王像（吽形像）」

雷門をくぐり、仲見世を歩いていくと前方に堂々とした朱塗りの門が宝蔵門です。昭和20年、東京大空襲により観音堂や五重塔とともに焼失しましたが、昭和39年に再建され、経蔵を兼ねて伝来の經典や寺宝を収蔵することから仁王門から宝蔵門と改称されました。

この宝蔵門正面から見て右側に安置されている仁王像（吽形像：4.93m）を製作したのが村山市出身の彫刻家 村岡久作氏です。

### 故 村岡久作 氏 略歴

明治44年 現村山市楯岡生まれ  
昭和18年 第6回文展初入選  
昭和21年 第2回日展初入選  
昭和39年 浅草寺・宝蔵門に仁王像（吽形像）制作  
昭和56年 村山市名誉市民称号授与  
平成元年1月28日 ご逝去

### 村岡氏の主な作品

京都市叡山阿弥陀如来像  
浅草寺・宝蔵門仁王像（吽形像）

### ◆浅草寺

東京都台東区浅草2-3-1

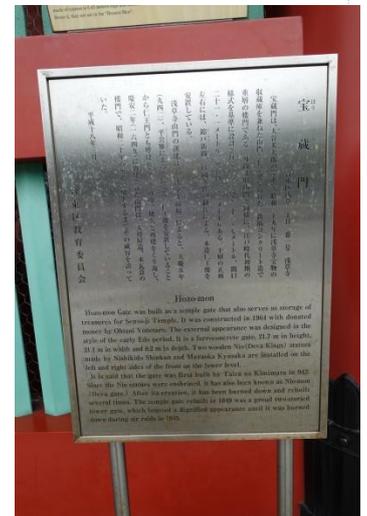
東京メトロ 銀座線「浅草駅」出口1より徒歩7分



宝蔵門



村岡氏作 吽形像



作成：2019.9.3